

LIVING リビングかごしま

南日本リビング新聞社
〒892-8515 鹿児島市泉町14-1 リビングビル
ホームページ <http://www.m-l.co.jp> e-mail: info@m-l.co.jp

JAFNA <http://www.jafna.or.jp>

日本生活情報紙協会加盟紙 日本ABC協会加盟紙 (新聞雑誌部数公査機構認証)

リビング新聞は仙台から鹿児島まで65エリア 約900万部をネットワークしています

- 鹿児島市は市名を省略しています。
- 企業名が見出しに表示されているものはその企業からのPR情報です。
- 表示価格で特記事項がないものは消費税額を含んだ総額表示です (免税・非課税商品は税が転嫁されません)。
- リビング新聞は国内法規に基づき独自の厳しい掲載基準を設けています。
- 読者の個人情報取り扱いについては中面をご覧ください。
- 紙面の無断転載を禁じます。
- リビング新聞は再生紙を使用しています。



リビング Interview インタビュー

鹿児島で働く中で 自分の役割、再発見!

JR九州 鹿児島支社

総務企画課 李 蒼珠 さん

PROFILE: い・ぎじゅ 1991年韓国生まれ。淑明女子大学日本学科で2年間学んだ後、協定校である京都の立命館大学国際関係学部へ編入。2015年に卒業し、JR九州に入社。博多駅でみどりの窓口業務に携わり、16年4月から鹿児島支社総務企画課に勤務。趣味は旅行。26歳

2年前、JR九州に入社し、昨年4月から鹿児島支社で働く李蒼珠さんは韓国生まれの韓国育ち。「韓国では中学校から第二外国語として日本語か中国語を選択するんですが、私は日本語に興味があつて日本語を学びました。大学でも日本の文化や経済を学ぶうち、日本への憧れがどんどん強くなって21歳の時、編入制度を利用して来日したんです。でも、まさか日本で就職することになんて夢にも思っていませんでした」

そんな李さんが日本企業の中でもJR九州を志望するきっかけとなったのは、九州新幹線全線開業時に放送された、話題を集めたテレビCM。開業を祝う沿線の人々の笑顔に釘付けになり、「新幹線が全線開業することで地元の人がこんなに喜んでくれるんだ」と感動して涙

を出てきたんです。地元で愛されている会社っていいなと魅力を感じ、九州には縁もゆかりもないのに就職試験を受けました」

入社3年目で新たな思い

現在、鹿児島支社ではお得意な商品や旅行プランの宣伝・販売促進を担当。新幹線で福岡へ出掛ける女子旅のパンフレットも企画から編集まで一人で手掛けます。

日本語も、外国人と言われなければ分からないほど流ちょう。それだけに仕事の悩みなどないのでは、と思いきや、「いえいえ毎日悩みだらけです。こんな風な日本語を話していると日本人より日本語がうまいから大丈夫だよと褒められるんですが、この表現で失礼じゃないかなと毎日反省です」と実に謙虚です。それほど高みを目指すのは今後も腰

を据えて日本で働くという覚悟があるからこそ。しかも鹿児島で働く中で「韓国と日本の架け橋になりたい」という当初の思いにも変化が生まれてきた、と語ります。

「先日靴の修理屋さんでお店の人と話していたら、韓国のこと、正直好きじゃなかったけど、あんたと話したら好きになったわ」と言われたんです。そんな何気ない会話がうれしくて、架け橋という言葉は重いの

で、私にできることをやっ

ていこうと思いはじめました」

学生時代から「青春18きっぷ」で全国を旅するほど旅行好き。鹿児島は温泉が多く食べ物もおいしいから大好き、と目を輝かせます。

「鹿児島は私にとって第二の故郷。鹿児島のPRは李に任せて、と言えるくらい知り尽くしたいですね」

(編集長 内村由美子)